

安全・安心と暮らし専門分科会運営要領

(任務)

第1 安全・安心と暮らし専門分科会（以下、「専門分科会」という。）は、急峻な地形や厳しい自然環境、美しく豊かな暮らしが広がる居住圏域を持つ北陸地方において、「安全」で「安心」な地域づくりを進めていくとともに、いわゆる「二地域居住」などの交流人口の拡大なども視野に入れつつ、住む人々の満足度を高める観点から、北陸圏広域地方計画に関する専門の事項を検討する。

(運営)

第2 専門分科会の会議は、座長が招集する。
2 専門分科会は、北陸圏広域地方計画協議会準備会構成員がオブザーバーとして参加できるものとする。
3 座長は、必要に応じて、委員以外の者を専門分科会の会議に出席させ、意見等を求めることができる。
4 専門分科会は、委員の2分の1以上が出席しなければ、会議を開くことができない。ただし、座長は、やむを得ない理由により会議を開く余裕のない場合においては、事案の概要を記載した書面を委員に送付し、その意見を徴することをもって、会議に代えることができる。

(議事の公開)

第3 会議又は議事概要は、速やかに公開するものとする。ただし、特段の理由があるときは、会議及び議事概要を非公開とすることができる。
2 第3の1ただし書の場合においては、その理由を明示し、議事要旨を公開するものとする。

(庶務)

第4 専門分科会の庶務は、北陸地方整備局企画部及び建政部並びに北陸信越運輸局企画観光部において処理する。

(雑則)

第5 この要領に定めるもののほか、専門分科会の運営に関し必要な事項は、座長が定める。

附 則

この要領は、平成19年2月23日から施行する。

安全・安心と暮らし専門分科会委員

石田 啓	金沢大学自然科学研究科評議員・教授
伊藤 数子	(株)パステルラボ代表取締役
奥寺 敬	富山大学大学院危機管理医学(救急・災害医学)教授
上村 靖司	長岡技術科学大学機械系助教授
川上 洋司	福井大学大学院工学研究科教授
酒井 毅	(財)北陸経済研究所地域開発調査部担当部長
惣万 佳代子	NPO法人このゆびと一まれ理事長
◎高山 純一	金沢大学大学院自然科学研究科教授
福井 卓雄	福井大学大学院工学研究科教授
松森 和人	NPO法人ふくい災害ボランティア理事長
村島 和男	石川県立大学生物資源環境学部教授

(11名、五十音順、◎印：座長)